

発達障害者達が

大学
就労

語り!

恋愛

子育て中

精神保健福祉士も語る！当事者のパートナーも語る！

※登壇者の体調等により、内容を大幅に変更する場合があります。

第1章 支援機関が取り残してきたもの

当事者（ピア）同士の活躍舞台作りの可能性、そしてよいところを活かす難しさの直視

1. 体験発表「当事者会に参加して」
参加前に期待していたことや実際どうだったか、
また当事者会ならではの意味や意義や支援機関
や家族と連携が可能なのかetc...

2. 支援機関・家族からでは得難かったもの
一運営に関わって感じる当事者会の可能性・そして難しさー
岡山：ふじな（岡山県の当事者会運営メンバー）

福祉系大学卒業・子育て真っ最中・障害者雇用経験者
熊本の当事者会メンバー

★コーディネーター

希望ヶ丘病院 子どもと親の支援センター hope hill
精神保健福祉士 松井 勇人

3. グループワーク

「支援」では解決しにくいこと、
当事者だけではないほうがいいこと

第2章 「発達障害者が大学進学をし、親になるということ」

ー当事者の大学進学・就労・恋愛・結婚・子育てそれぞれの経験からー

1. 大学・就職・恋愛での苦い経験
ーどうやったら恋愛結婚できるの？ー
ながともじゅん氏（リルビット）

2. 大学・就職・恋愛・結婚

ー回り道をしながら今があるー
大学卒業後、就職し、子育て中のお母さん
岡山：ふじな（夫も来る予定）
熊本：川島小箱（リルビット・子育て中）
福岡：みのり氏（WRAPファシリテーター）

3. グループワーク

「多様な育ち、育て・学びがしやすい社会とは？」

希望ヶ丘病院

コーディネーター

精神保健福祉士 松井 勇人

2017年3月25日(土) 10:00~17:30 18:00~交流会



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

開場：大江公民館

お申込方法

「こくちーず」もしくはメールにて受付

参加費無料（献金制）

<http://kokucheese.com/event/index/459042/>

メール：littlebitevent@gmail.com

メールはお名前（ハンドルネーム可）、連絡先参加動機をご記入ください

お問い合わせ

TEL090-4585-8859

主催：熊本県発達障害当事者会Little bit分会当事者会発信・研修研究所

協力：障害学生パートナーシップネットワーク／発達協働センターよりみち